

## (4) 伝統的ものづくり産業発展事業補助金

④-(4)

### 【内容】

本市の伝統的ものづくり産業の産地組合（事業協同組合）が実施する、販路開拓・人材育成など、伝統的ものづくりの振興に寄与する取組に対し補助金を交付する。

【補助対象品目】 ○石材、漆器

### 【補助対象事業者】

○事業協同組合…（例）石材：讃岐石材加工協同組合、協同組合庵治石振興会、庵治石開発協同組合  
漆器：香川県漆器工業協同組合

### 【補助対象事業】

①プロモーション・販路開拓事業 ②人材育成事業 ③技術・技法伝承事業 ④新商品開発事業

### 【補助金負担割合】

○事業費全体：組合・・・2/5 高松市・・・3/5

※市負担補助金の2/3を県が負担

○県・市合わせた上限額

1品目当たり3,000千円

=香川県 2,000千円+高松市1,000千円

○補助金合計額

3,000千円×2品目（漆器・石材）=6,000千円

※負担割合のイメージ

（補助対象事業費が5,000千円の場合）（単位：千円）

	組合	市	県	計
負担額	2,000	1,000	2,000	5,000
負担割合	2/5	1/5	2/5	

## (4) 伝統的ものづくり産業発展事業補助金

### 【令和3年度補助事業内容】

品目	産地組合	事業名	事業内容	交付決定金額
漆器	香川県漆器工業協同組合	プロモーション・販路開拓事業 技術・技法伝承事業	・全国漆器展への出展及び県内での展示会の開催（展示販売） ・将来の従事者育成・確保のため、若手技術者への木地作りの技術・技法伝承を実施	2,837千円
石材	讃岐石材加工協同組合	プロモーション・販路開拓事業	・製品主体ではなく、庵治石、産地、職人、加工に焦点をあて、石材加工の魅力を伝え、興味を持ってもらえるリーフレットの作成 ・組合HPへのQRコードを掲載したメモパッドの制作 ・ネット販売サイトを新規開発し、現在のネット環境に合わせリニューアル	1,500千円
	協同組合庵治石振興会	プロモーション・販路開拓事業	・庵治石の希少性や美しさ、耐久性等の特徴をアピールできるポスターを作成し、組合員が取引する県内外の小売店及びストーンフェア来場の全国の石材事業者へ送付	309千円
	庵治石開発協同組合	プロモーション・販路開拓事業	・伝統的ものづくりの技術を活かした建築材としての庵治石販路拡大のため、第16回ふるさと建材・家具見本市に出展	1,000千円
石材組合合計				2,809千円

## (5) 伝統的ものづくり振興事業補助金

④-(5)

### 【補助金概要】

補助対象事業	内容	補助率	上限額
販路開拓事業	伝統的ものづくりに係る製品の販路の開拓のために、市外で開催する展示会、小売店等での出店・PR事業	1/2以内	500千円
担い手育成事業	伝統的ものづくりに従事する者又は従事しようとする者の経営力及び技術力向上又は技術修得に資する事業（参加・主催を問わない。）		
ブランド力向上事業	現代生活に適応した新しい形式の伝統的ものづくりに係る製品の開発及び外部専門家等を活用したブランド力向上事業		

令和3年4月30日（金）～6月4日（金）の間、事業計画を募集した結果、3事業者（販路開拓1事業者、ブランド力向上2事業者）からの応募があり、審査の結果、以下のとおり2事業者を採択した。予算残があるため、令和3年7月14日（水）～7月30日（金）の間、追加募集を行ったが、応募は無かった。

### 【令和3年度採択者】

番号	補助対象事業区分	事業名	申請事業者
1	ブランド力向上	昔ながらの伝統技術を駆使した庵治石製品の新たな可能性を切り拓く（高松伝統工芸・組手障子との商品開発）	石屋TATA 太田 真介
2	ブランド力向上	情緒的高付加価値製品開発「庵治石ラプレター」を通じた、石材加工業の社会的価値を高める事業（たぶん、加工。プロジェクト）	石栄会

## (5) 伝統的ものづくり振興事業補助金

### 【補助採択事業①】

補助対象事業区分	ブランド力向上	申請事業者	石屋TATA 太田 真介
事業名	昔ながらの伝統技術を駆使した庵治石製品の新たな可能性を切り拓く（高松伝統工芸・組手障子との商品開発）		
事業内容	組手障子とコラボした、今の生活様式・洋風にも合うような庵治石の石灯籠や石あかりや、生活用品として和風なお皿・トレーなどのデザインを、芸術家アキホタタ及び（有）森本建具店に依頼し、共に検討、開発し、新たな魅力を再発信する。新商品を掲載したパンフレットの制作も行う。		



## (5) 伝統的ものづくり振興事業補助金

### 【補助採択事業②】

補助対象事業区分	ブランド力向上	申請事業者	石栄会
事業名	情緒的高付加価値製品開発「庵治石ラブレター」を通じた、石材加工業の社会的価値を高める事業（たぶん、加工。プロジェクト）		
事業内容	「難加工素材を形にする」石材加工の価値を認識してもらうために、「庵治石ラブレター」の製作工程や仕上がりをイメージしやすい動画を作成組み込むなど、庵治石加工技術の高さや職人をPRし、石製品販売の窓口にもなるWEBサイトを制作する。		

